

2021年10月29日

## 志願者の皆様へ

今回（2022年（令和4年）1月20日実施）の2次募集試験について、特に注意いただきたい点について、以下に案内いたします。なお、詳細は募集要項の記載を確認ください。

- 英語試験は、事前の外部英語検定試験のスコア提出となります。コロナ禍でも、外部検定試験として Duolingo English Test や TOEFL iBT Special Home Edition が自宅等で受験できますが、試験中の通信状況や対応状況によってはスコアが認定されずに1回の受験で済まない場合があります。また、成績判定まで時間を要しますので、提出すべきスコアを持っていない方は、できるだけ早めに英語検定試験を受けてください。
- 出願手続には、WEB手続きに加えて出願書類の提出が必要です。出願期間は12月13日～12月24日（WEB手続きは12月22日まで）です。
- 新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から、今回も入学試験は Zoom を用いたオンラインで実施いたします。受験に必要なオンライン環境（安定したWi-Fi環境、又は有線LAN接続）を整備して下さい。また、万一に備えてデバイスは2つ以上を準備してください（例えば、PCとパッド又はスマートフォン）。事前にZoomを最新バージョンに更新し、使い方に慣れておいてください。
- オンライン環境を整備できない方は、医学系研究科内の所定の場所でオンライン試験を受験できますが、受験時に新型コロナウイルスに感染している方や濃厚接触者は、来学して受験できません。したがって、可能な限りオンライン環境を整備した上で、自宅等から受験することを強くお勧めいたします。
- Basic Medicine コース、Network Medicine コース、ヒューマンセキュリティ国際教育コースの志願者には、オンライン試験（口頭試問）を英語で行います。
- 事前に必ず希望分野の指導教授から出願について了解を得てください。